



The Democratic Party of Japan

# 民主党

## 都議会レポート

発行：都議会民主党政策調査会  
〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1  
TEL: 03-5320-7230 FAX: 03-5388-1784

尾崎大介都議の  
政策と活動を  
紹介します！

東京都議会議員 現職1期 北多摩3区(調布市・狛江市)

# 尾崎大介

www.ozakidaisuke.com

凛とした東京を。



35+  
責任世代

PROFILE

【経歴】

1974年2月15日東京都生まれ、日本大学農獣医学部卒業  
民間企業勤務、山花郁夫衆院議員公設第一秘書を経て、  
2005年 7月 東京都議会議員初当選  
2006年 6月 都議会本会議で初の一般質問  
2006年11月 都議会史上、最年少で財政委員会副委員長に就任  
2008年 3月 新銀行東京に対する400億円の追加出資に反対する立場から、石原知事を徹底追及(予算特別委員会)

【資格】 測量士、宅地建物取引主任者  
【特技】 剣道(初段)、スキー、水泳  
【座右の銘】 おもしろき事もなき世を  
おもしろくすみなすものは心なりけり  
(高杉晋作の辞世の句)  
【家族構成】 妻・一女

2009年度は、多摩地域の総合的な振興策として「多摩振興プロジェクト」を立ち上げ、都市基盤整備など60に及ぶ事業(約2,100億円)を確実に実行してまいります。多摩地域の発展を支える、人、産業、自然の価値を最大限に活かし、多摩地域をさらに魅力あるものに整備します。また、都議会民主党として、新銀行東京、2016年東京オリンピック、築地市場移転など、重要な課題に果敢に取り組んでいます。



### トピックス1.

## 新銀行東京 経営責任を徹底追及! 適正な税金の使いみちを。

新銀行東京に対する400億円の追加出資(平成20年度補正予算案)に対しては、私も予算特別委員会で石原知事らの監督、経営責任を厳しく追及したところです。現在も継続して、都議会民主党と、党本部の政策調査会が連携し、経営の実態調査と責任を追及しています。都議会では、巨額の債権回収不能をもたらした融資システム、経営担当者の責任が不明確なまま、安易な増資をすべきでない」と主張し、補正予算の組み替えを提案し、補正予算案には反対しました。

2008年4月～6月の新規融資件数は、前年比93.4%減の、29件までに落ち込んでいます。世界的な経済危機が勃発し中小企業の経営環境が厳しい中、融資業務は完全に行き詰まりを見せたといえます。

2008年5月より、すべての店舗が「ランチインランチ」(支店の集約)化されましたが、既設のメインフレーム・コンピュータまでは廃止できません。今後も情報システムの構築、運用に掛かる費用が毎年10億円強と見積もられ、再建計画においても圧縮することができないコストとなります。長期債務の解消のため、減資を行うことになれば、都民の負担がさらに大きくなる

おそれがあります。

都民の税金がどんな目的で、どんな使われ方をしているのか——新銀行東京問題を教訓に、都議会として徹底的に追及し、説明責任を全うしていきます。



### トピックス2.

## 京王線調布駅「エスカレータ」の 早期設置に尽力!

京王線連続立体交差化事業(柴崎～西調布)が進行中です。一日に約120,000人が利用する調布駅では、仮橋上駅舎の建設と、ホームの改造工事が進んでいます。かつての地下通路が閉鎖され、昇り通路が新たに設けられました。

しかし、改札まで相当な高低があるにもかかわらず、昇り通路は階段です。エレベータが北口と南口に一基づつありますが、十分に稼働していません。お年寄りの方も含め、ほとんどの利用者は、たとえ不便であっても、階段利用を強いられています。朝の通勤・通学の時間帯には、多数の利用客が集中し、通行しづらく、とくに雨の日などは人の流れが滞りやすくなっています。

そこで、利便性の向上のため、エスカレータを早期設置に向けた行政対応を質しました(2008/12/10都議会一般質問)。これに対し都側は、利用者の利便性に配慮し、今後も必要な財源を確保する旨、明確な答弁がなされました。2009年中には、設置工事が完了する見込みとなりました。

通勤、通学、買い物に、調布駅をもっと利用しやすくし、地域に調和したまちづくりを今後も進めてまいります。



市民、利用者の利便のため、駅改札口までのエスカレータは不可欠です!

